



人間万事塞翁が馬

校長 江川 誠志

桜の開花予想も出され、本格的な春を間近にしています。残念ながら、新型コロナウイルスの感染リスクを最小限に抑えるために「三年生を送る会」の中止を決断した夜に、首相から突然の学校臨時休校の要請がニュースで流れました。本校も3月2日より春季休業



まで学校を休校とする措置を取らざるを得なくなりました。

さて、中国の故事に由来した言葉に『人間万事塞翁が馬』

【にんげん(じんかん)ばんじさいおうがうま】という話があります。この話しは、「幸」と思えることがのちに「不幸」となることもあり、またその逆もあることの例です。人間の吉凶禍福は変転し、予測できないことのたとえです。だから安易に喜んだり悲しむべきではないということを意味しています。3年生の進路もほぼ全員決まりつつありますが、第1志望校には力及ばず、第2志望の高校に進学を決めた人もいます。しかし、第1志望の高校以外に進学したことで、自分の一生に強い影響を与えてくれる人や良い出来事に巡り会えるかもしれません。全てが自分の思い通りに一生運ぶ人生なんて、あり得ません。人はその置かれた立場や環境の中で、一生懸命努力することが何よりも大切なのだと思います。そうすることで思いがけない良縁やチャンスが訪れ、豊かな人生を創り上げることにつながるのだと思います。卒業生と在校生。それぞれが様々な苦難を乗り越えて、幸せあふれる人生を歩んでくれることを心から願っています。

保護者の皆様、地域の皆様、この一年間本校の教育に対しまして、多大なるご協力とご理解をいただきました。現在、大きな困難の中にありますが、一刻も早い終息を切に願いながら、教職員一同、全力を尽くしてまいります。



1・2年生の皆さんへ

卒業生を代表して 3年C組 大村 佳暖

今まで私たちを支えてくれてありがとう。運動会では、2年生が1年生を導きながら私たち3年生を支えてくれたおかげで、素晴らしいものになったと思います。部活動でも、3年生が引退し2年生が中心となって動き始めたときには、目標や伝統を受け継ぎながら部をまとめる姿に、とても頼もしさを感じました。

1年生は、部活動でも行事でも明るさと元気を発揮し、私たちを信じて共に努力してくれました。1年生がいたからこそ場が和み、楽しく活動できたと思っています。

中学校生活は、あっという間に過ぎ去っていきます。残りの貴重な時間を無駄にせず、後悔しないように、大切な仲間と共に様々なことに挑戦してください。私たち3年生は、3年間でたくさんの壁に当たり苦労してきましたが、それらは全て話し合いを通じて解決してきました。自分が納得できないことや嫌なことを、ただ批判するばかりしても決して良くなりません。クラスの事や学年の事、そして学校の事を考え、どうすべきか率直に話し合えば、必ず良い方向へと進めるはずですよ。

これからは皆さんが中心となり、豊玉中学校を引っ張っていく番です。自分自身を支えてくださる方への感謝の気持ちを忘れず、豊玉中学校の歴史ある伝統を引き継いでいってください。応援しています。

新型コロナウイルス感染予防対策

臨時休業中の生徒の外出について、次の点にご留意くださるようお願いいたします。

- ① 軽い風邪症状(のどの痛みだけ、咳だけ、発熱だけなど)でも外出を控えさせてください。
 - ② 規模の大小に関わらず、風通しの悪い空間で人と人が至近距離で会話する場所や、イベントへの参加を控えさせてください。
- よろしくお願いいたします。